

大空地区義務教育学校準備協議会の検討内容及び会議計画 (案)

1 大空地区義務教育学校準備協議会設置の目的

少子化の進行による児童生徒数の減少が教育にもたらす影響が懸念される中、本市教育委員会では、子どもたちにより良い教育環境を提供することを目的として、平成 29 年 2 月に「帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する基本方針」を策定いたしました。

その後、この基本方針に基づき具体的な取り組みを進めるため、「帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画」を平成 30 年 4 月に策定し、前期対象校として大空中学校を選定し、平成 31 年 2 月には「帯広市立大空中学校適正規模の確保等に関する実施計画」を策定し、令和 4 年 4 月に大空小学校と大空中学校を統合し、施設一体型の義務教育学校を開校することとしました。

学校は教育施設以外にも地域コミュニティの核としての機能も併せ持っていることから、保護者や地域住民の代表、学校関係者などで構成する大空地区義務教育学校準備協議会（以下「準備協議会」という）を設置し、校名、校歌、校章など施設一体型の義務教育学校の開校に向けて協議を行うものです。

2 準備協議会の協議事項

- (1) 義務教育学校の校名、校歌、校章に関すること。
- (2) 義務教育学校の通学路の安全確保等に関すること。
- (3) 義務教育学校の改修及び増築に関すること。
- (4) 義務教育学校と地域との連携・協働のあり方等に関すること。
- (5) その他義務教育学校の開設準備に関すること。

3 会議スケジュール (案)

区分	日程	協議内容
第 8 回	7 月 8 日	今後の協議内容について 校歌・校章の選定について
第 9 回	10 月	通学路について
第 10 回	11 月	記念物品の保存・展示について 大空学園義務教育学校工事進捗について
第 11 回	2 月	小中一貫教育方針の報告について